

東洋ゴム工業が三菱商事と資本業務提携—中期的なシナジー効果、新工場建設計画、免震ゴム改修工事の進捗を注視

以下は、東洋ゴム工業株式会社（証券コード：5105）が、三菱商事株式会社（同：8058）との資本業務提携の契約締結について発表したことに対する株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は11月1日に、三菱商事との資本業務提携に関する契約の締結、三菱商事に対する第三者割当による新株式の発行について決議したと発表した。三菱商事は第三者割当増資509億円を引き受け、当社に対する持株比率は現行の3.05%から20.00%になる予定である。調達資金は米国およびマレーシアのタイヤ工場の生産能力増強、新生産拠点建設などに充当される計画である。業務提携としては販売力強化、技術力強化、リソース強化で協働するとしている。
- (2) 当社は15年の免震ゴム問題（性能評価基準への不適合）に伴う特別損失計上によって財務構成が悪化した。18/12期、19/12期は海外工場の生産能力増強投資や免震ゴム改修工事の進捗に伴うキャッシュアウトにより有利子負債の増加が想定される中、今回の第三者割当増資は財務基盤の強化につながる。また業務提携では特に販売力強化において、今後、三菱商事のグローバルネットワークを活用できる効果は大きいと考えられる。一方で、新生産拠点建設については投資額が330億円と大きい、グローバル市場への供給を念頭に置いて検討中としている。JCRでは今回提携の中期的なシナジー効果、新生産拠点建設計画の内容、免震ゴム改修工事の進捗についてフォローし、必要に応じ格付に反映させていく。

（担当）窪田 幹也・上村 暁生

【参考】

発行体：東洋ゴム工業株式会社

長期発行体格付：BBB+ 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル